

特集

「助産師の自律」と 「女性中心のケア」を 実現するために

日本の助産師の技術は世界的にみてもたいへん優れています。ただ、助産師の専門性を女性や家族に最大限に提供できていない印象は否めません。例えば、妊娠しないと助産師に会えない、お産の時の助産師とは初対面である、出産施設を退院すると助産師に会いづらくなる、など、助産師も女性もお互いが納得できるまで、女性に寄り添える環境やシステムが整っていないのです。

2019年4月、カレン・ギリランド氏(前 ニュージーランド助産師会最高責任者)が来日されました。ニュージーランドで助産師の社会的地位の向上と女性とのパートナーシップの実現を成し遂げた氏の講演内容を紹介し、今以上に助産師が専門性を発揮し、女性を中心とした助産システムを実現する工夫を探っていきたいと思います。